

# オンデマンド 広報セミナー 2025

日本広報協会では、動画配信による広報セミナーを11月28日（金）から12月15日（月）まで開催します。今回は、広報紙やウェブサイトの制作に役立つ「文章の書き方」「写真の撮り方」「配色」といった実践的な講義、「生成 AI 利用時の著作権」「ひとり広報の戦略」など広報広聴担当者が知っておきたい講義のほか、参考になる自治体の広報事例をお届けします。

## プログラム

### 講義 | 各約 60 分

1. 生成 AI 利用時に気をつけたい著作権  
慶應義塾大学大学院法務研究科教授 奥邨 弘司 氏
2. テクニック以前の文章講座～読者目線で書く第一歩～  
コピーライター／あつらえ文章工房代表 平田 けいこ 氏
3. ワンランク上の写真が撮れるように  
実践的な武器を身につけよう  
写真家 鈴木 知子 氏
4. 配色の基本～効果的な色彩活用の第一歩  
（一社）国際カラープロフェッショナル協会代表理事 二宮 恵理子 氏
5. 「ひとり広報」を乗り越える  
EAT UNIQUE 代表取締役 小野 茜 氏

### 事例発表 | 各約 15 分

1. Z 世代に向けた SNS 発信  
埼玉県越谷市
2. 毎日見たくなるホームページを目指す  
熊本県大津町
3. ナッジを活用した広報活動  
神奈川県横浜市

■主催 公益社団法人 日本広報協会 ■後援 内閣府、総務省、全国知事会、全国市長会、全国町村会（予定）

■配信期間 2025（令和7）年11月28日（金）13時～12月15日（月）18時

■配信方法 Vimeo によるオンライン配信  
※Vimeo への接続トラブルなどには対応しかねます。ご了承ください。

■受講費 会員：5,500 円（内消費税 10%：500 円） 会員外：9,900 円（内消費税 10%：900 円）  
※全てのプログラムを受講できます。個別プログラムの販売はありません。

■申し込み方法 **ウェブフォームからお申し込みください。**

<https://e-ve.event-form.jp/event/112916/kohoseminar2025>

ウェブフォームからのお申し込みができない場合は、当協会サイトからファクシミリ用参加申込書をダウンロードして印刷し必要事項をご記入の上、送信してください。 <https://www.koho.or.jp/seminar/koho/info>

■支払い方法 請求書をお受け取り後 11 月 21 日（金）までに受講費を指定口座にお振り込みください。お振り込みが確認された方に、11 月 28 日（金）午前中に広報セミナー受講サイトにアクセスできる ID とパスワードをメールでお送りします。

#### 【キャンセルについて】

お申し込み後、キャンセルされる場合は、メールかファクシミリでご連絡ください。折り返し所定の手続きについてご連絡いたします。

キャンセル料が発生する場合は別途、請求書をお送りいたします。お振り込み期限までにお支払いください。

すでに受講費をお振り込み済みの場合は、差額をご返金いたします。返金口座をご連絡ください。キャンセル料は、受講費お振り込みの有無にかかわらず下記のとおりです。

- ・ 11 月 20 日（木）まで：無料
- ・ 11 月 21 日（金）から 11 月 26 日（水）：受講費の 30%
- ・ 11 月 27 日（木）以降：受講費の全額

■備考 **【メール受信設定のお願い】**

送信元は「seminar@koho.or.jp」、「send@event-form.jp」になります。これらからのメールを受信できるように設定をお願いいたします。

■問い合わせ先 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-15-9 さわだビル 10F  
公益社団法人 日本広報協会 事業部 電話：03-5367-1702

講義 1 | 約 60 分

## 生成 AI 利用時に気をつけたい著作権

慶應義塾大学大学院法務研究科教授

奥邨 弘司 氏

地方自治体の業務に、生成 AI の利用が進みつつあります。地方自治体が生成 AI を利用する上で重要なのは、どういったケースでは生成 AI で作成したものが著作権侵害になるのかを理解することです。注意すべき著作権上の問題について、「生成 AI コンテンツの保護」「著作権侵害のリスク」「機械学習と著作権」といった観点から学びます。

### ■プロフィール

京都大学法学部卒。ハーバード大学ロースクールにて修士課程修了。電機メーカーでの法務実務や神奈川大学での教育を経て、現職に。専門分野は、著作権法、知的財産法や企業内法務。著書に、『AI と著作権』『概説 デジタル/インターネットと著作権法』（近刊）ほか。

講義 2 | 約 60 分

## テクニック以前の文章講座 ～読者目線で書く第一歩～

コピーライター／あつらえ文章工房代表

平田 けいこ 氏

「文章術を学んでも、なかなか書けるようにならない」とお悩みではありませんか。実は文章の質は、書く前に 9 割決まります。この講座では、書籍やウェブ記事ではあまり触れられていない、文章を書く前の心構えや準備について解説していきます。“そもそも論”を学ぶことで、読者目線の分かりやすい文章を書く第一歩を踏み出せます。

### ■プロフィール

金融業界のカスタマーサービススタッフや歯科業界のライターを経て、2015 年に独立。1 歳児を抱えて仕事ゼロの状態からウェブ発信を続けて受注を増やし、現在は東証プライム上場企業から個人事業主まで幅広い層のコンテンツを執筆している。コピーライティングの研修講師としても活動中。月刊誌『広報』にて、「現場での不安が減る～取材スキルを身に付ける」を隔月で連載している。

講義 3 | 約 60 分

## ワンランク上の写真が撮れるように 実践的な武器を身につけよう

写真家  
鈴木 知子 氏

人が見ていいな、素敵だなと思う写真は、実は複数の武器を組み合わせで撮影したものが多く、カメラやレンズの撮影機材の性能に、アングルやポジションなどを考えて撮影することがとても重要です。パツとしない写真に変化を与える、写真が確実にうまくなる方法を学びます。

### ■プロフィール

東京工芸大学短期大学部卒。広告撮影プロダクションに入社。写真家、柳瀬桐人氏（他）のアシスタント経験後、コマースシャルフォトを中心に活動。現在フリーランスとして地元横浜に事務所を構え、カメラ片手に日々奮闘中。近年は雑誌への作品提供やフォトコンテストの審査、セミナー講師、写真ハウツー書籍の執筆も行っている。著書に『すずちゃん教える写真の十八番』。

講義 4 | 約 60 分

## 配色の基本 ～効果的な色彩活用の第一歩

一般社団法人国際カラープロフェッショナル協会代表理事  
二宮 恵理子 氏

広報紙やウェブサイトで色を使うとき、どういった配色をすれば見やすく分かりやすいのか考えたことはありますか。色は、色相、明度、彩度の三つで決まるといわれています。どんな色が目に留まりやすいのか、色が人にどのような印象を与えるのか、心地よい配色は何か。日常の業務で使える配色の基本を学びます。

### ■プロフィール

一般社団法人国際カラープロフェッショナル協会代表理事。Imagination Colors 校長。色彩検定協会認定講師、日本パーソナルカラー協会認定本部講師ほか多数資格取得。色彩指導者として企業・官公庁・ホテルにてセミナー・研修・講演会を30,000回以上実施。大学・専門学校・スクールで色彩検定受験者など30,000人以上を指導。著書に『マンガでカンタン! 配色の基本は7日間で身につきます。』『合格率9割超! 二宮恵理子の色彩検定3級テキスト&問題集』『好きな色は似合う色～真実のパーソナルカラー』



講義 5 | 約 60 分

## 「ひとり広報」を乗り越える

EAT UNIQUE 代表取締役

小野 茜 氏

広報部署に異動になったものの、十分な引き継ぎもなく、しかも人員不足のため、担当はひとりというケースは少なくありません。経験が浅いため、何をどのようにやるか分からない「知識」の不足。やるべき業務が多すぎて十分に広報活動できない「時間」の不足。業務を進める上で、まわりとの「コミュニケーション（つながり）」の不足。そんな「ひとり広報」の悩みを解消するためのノウハウを学びます。

### ■プロフィール

飲食店やホテルでの勤務経験のほか、外食業界向けニュースメディア「フードスタジアム」でのライター・デスク業の仕事を経て 2012 年に株式会社 ABC Cooking Studio に入社。広報、新規事業開発、アライアンス事業を担当。2016 年に独立。半年後には PR 支援会社、株式会社 EAT UNIQUE を設立。現在は、ベンチャーから大手企業まで多様な業種・業界において広報活動を支援。著書に『ひとり広報の戦略書』。



事例発表 **1** | 約 15 分

---

## Z世代に向けた SNS 発信

埼玉県越谷市

美容専門学校の学生たちと一緒に、地域の伝統やイベント、野外活動など、越谷市の魅力を SNS で発信する取り組みを紹介します。



事例発表 **2** | 約 15 分

---

## 毎日見たくなるホームページを目指す

熊本県大津町

大津町をもっと知りたくなる、毎日見たくなるコンテンツを用意するホームページを目指す取り組みを紹介します。



事例発表 **3** | 約 15 分

---

## ナッジを活用した広報活動

神奈川県横浜市

横浜市行動デザインチームは、地方自治体初のナッジユニット。行動科学の知見を活用し、市民にとって効果的な広報活動を展開している取り組みを紹介します。

# オンデマンド広報セミナー 2025 申し込み書

ウェブフォームからのお申し込みができない場合は、この参加申込書をダウンロードして印刷し、必要事項をご記入の上、ファクシミリ送信してください。

ファクシミリ：03-5367-1706

ふりがな			
団体名			
所属部署			
ふりがな		広報経験年数	年 か月
氏名			
住所	□□□□-□□□□		
電話番号		ファクシミリ番号	
メールアドレス			
会員 <input type="checkbox"/>	5,500 円	会員外 <input type="checkbox"/>	9,900 円

申し込み受付後、請求書をお送りいたします。

請求書をお受け取り後、11月21日（金）までに受講費を指定口座にお振り込みください。お振り込みが確認された方に、11月28日（金）午前中に広報セミナー受講サイトにアクセスできるIDとパスワードをメールでお送りします。

## 【メール受信設定のお願い】

送信元は「seminar@koho.or.jp」、「send@event-form.jp」になります。これらからのメールを受信できるように設定をお願いいたします。

## 【キャンセルについて】

お申し込み後、キャンセルされる場合は、メールかファクシミリでご連絡ください。折り返し所定の手続きについてご連絡いたします。キャンセル料が発生する場合は別途、請求書をお送りいたします。お振り込み期限までにお支払いください。すでに受講費をお振り込み済みの場合は、差額をご返金いたします。返金口座をご連絡ください。キャンセル料は、受講費お振り込みの有無にかかわらず下記のとおりです。

11月20日（木）まで：無料

11月21日（金）から11月26日（水）：受講費の30%

11月27日（木）以降：受講費の全額

## （個人情報の取り扱いについて）

下記記載の事項につき確認いただき、同意いただける場合は申し込み書に必要事項をご記入の上、当協会宛お送りください。

- ご記入いただきます個人情報（氏名、所属、住所、電話番号、ファクス番号、メールアドレス、経験年数）につきましては、当セミナーの受付業務ほか、セミナーにおける教育サービスの実施目的に限って利用し、法令に基づく開示請求があった場合、ご本人の同意があった場合その他特別の理由のある場合を除き、第三者に提供いたしません。
- 今回取得させていただく個人情報に関しては、開示するよう請求することができます。また、万一登録内容が不正確または誤りであることが判明した場合は、速やかに訂正・削除に応じさせていただきます。
- 当協会が当該情報を利用、提供している場合であっても、申し込み者から中止の申し出があった場合は、それ以降当協会での利用、他者への提供を中止する措置をとります。
- 個人情報の開示、訂正、削除、利用・提供の中止の手続き方法、その他個人情報に関するお問い合わせ・ご相談に関しては、下記までご連絡ください。

【個人情報に関するお問い合わせ・ご相談窓口】 公益社団法人日本広報協会 情報管理推進委員会（電話：03-5367-1701）